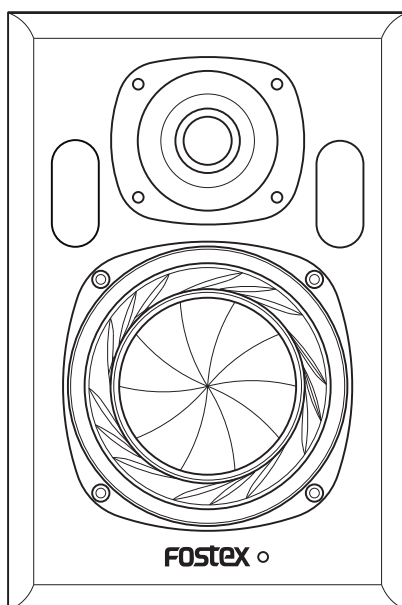


取扱説明書

アクティブスピーカー NF01R



フォステクス製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書は、本機の基本的な使いかたについて説明しています。
本機を使い始めるときにお読みください。

■ 安全上のご注意




ここでは、本機をご使用になる上での安全に関する項目を記載してあります。あなたや他の人々へ与える危害や、財産などへの損害を未然に防止するため、ここに記載されている事項をお守りいただくものです。本機をご使用前には必ずお読みください。

 警告	この表示の欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 注意	この表示の欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。
--	---	--	---


絵表示について


本書、および製品の表示には、あなたや他の人々へ与える危害や財産の損害を未然に防ぎ、本機を安全にご使用いただくために、警告または注意を促す絵表示を使用しています。これらの絵表示の意味をよく理解してから本書をお読みください。


絵表示の例


	△記号は注意しなければならない内容（警告も含みます）を示しています。具体的な注意事項は△の中や近くに絵や文章で示しています（左図の例は「感電注意」を示しています）。
	⊘記号は禁止内容（してはいけないこと）を示しています。具体的な禁止事項は⊘の中や近くに絵や文章で示しています（左図の例は「分解禁止」を示しています）。
	●記号は強制内容（必ずすること）を示しています。具体的な強制事項は●の中や近くに絵や文章で示しています（左図の例は「電源プラグをコンセントから抜く」を示しています）。


警告



 万一、煙りが出ている、変なにおいや音があるなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに機器本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。異常がなくなったことを確認して販売店または当社営業窓口へ修理を依頼してください。お客様ご自身の修理は大変危険ですので、絶対にお止めください。また、本機に付属の電源コード以外は使用しないでください。



 万一機器内部に水や異物が入った場合には、すぐに機器本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社営業窓口へ修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



 電源コードの断線、芯線の露出などコードが傷んだ場合には、販売店または当社営業窓口へ修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



 万一、機器を落としたり、カバーを破損した場合には、すぐに機器本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社営業窓口へ修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



 機器本体に直接水のかかる場所には置かないでください。火災・感電の原因になります。特に屋外での使用（雨天、降雪時、海岸、水辺）にはご注意ください。



 製品本体の上に花瓶、コップや水などの入った容器、または小さな金属物類を置かないでください。何らかの理由で水がこぼれたり、中に金属物が入ったりした場合、火災・感電の原因になります。


 本棚など通気の悪い場所に本機を設置しないでください。



 電源コードには、感電を防ぐためのアース線があります。電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ずアース線をアース接続してください。確実にアース接続しないと、感電の原因になります。また、アース線を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いたあとで行なってください。



 本機の分解・修理・改造は絶対にしてしないでください。また、本体カバーは絶対外さないでください。火災・感電の原因になります。


 雷が鳴り出したら、電源プラグには絶対手を触れないでください。感電の原因になります。



 電源コードの上に重いものを載せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードが傷付いて火災・感電の原因になります。


警告



 電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、あるいは加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因になります。



 機器本体または取扱説明書に記載されている電源電圧（家庭用100ボルト）以外の電圧では使用しないでください。なお、電源プラグは電源コンセントに確実に差し込んでご使用ください。火災・感電の原因になります。


注意



 油煙や湯気の当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



 湿気やホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



 本機をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。



 窓を閉め切った車の中や、直射日光が長時間当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。



 この製品は精密な部品でできています。製品を運ぶときなどは、必ず二人以上で慎重に行なってください。


 本機を移動する場合には、電源スイッチを切り、必ず電源コードを抜いて、外部機器の接続コードを外してから行なってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。



 本機に他のオーディオ機器を接続する場合には、必ず本機および接続する機器の電源を切り、接続する機器の説明書をよく読んで、説明に従って正しく接続してください。また、接続に使用するケーブルなどは指定されたケーブルを使用してください。



 本機の電源を入れる前には音量（ボリュームなど）を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害の原因となることがあります。



 本機を長期間（一ヶ月以上）使用しない場合には、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。接続したままにしておくと、火災・感電の原因となることがあります。



 濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。感電の原因となることがあります。

注意


 電源が入った状態で、本機を布やふとなどで被ったりしないでください。熱がこもり、火災の原因となることがあります。


 本機をお手入れする場合には、安全のため電源コードを外してください。感電の原因となることがあります。


 5年に一度位は、機器内部の清掃が必要です。販売店または当社営業窓口へご相談ください。長期間掃除しないと内部にホコリがたまり、そのまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨時期の前に行くと、より効果的です。


 長時間本機を使用すると、ヒート・シンクが加熱します。加熱したヒート・シンクには、直接手を触れないでください。火傷することがあり、大変危険です。

本機の近くで携帯電話を使用すると、機器にノイズが入ることがあります。携帯電話のご使用は、本機から離れた場所で行なってください。

この製品をラジオやテレビの近くで使用すると、ノイズや雑音が生じることがあります。このような場合には、本機をラジオやテレビから離してご使用ください。

はじめに

このたびは、フォステクス製品Model NF01Rをお買い上げ頂き、まことに有り難うございます。

NF01Rは原音の分析力とチェック機能、および再現力を極限まで高め、豊かな音楽性を表現するアンプ内蔵のアクティブスピーカーです。HRダイアフラム採用の口径13 cmのウーハーとUFLC振動板採用のソフト・ドーム・ツイーターは、どちらも高剛性アルミ・ダイキャストのフレームで仕上げました。

ウーハー／ツイーターそれぞれをバイ・アンプ方式で駆動しています。

さらに、低域の補正に有効なフィルター機能を搭載しており、音場に合わせた低域補正が可能です。

また、入力端子には、バランス (+4 dBu) およびアンバランス (-10 dBV) 端子を装備し、ミキサーの出力に合わせてご利用いただけます。

ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、末長くご愛用ください。

■ 本機の特長

- 大型磁気回路搭載の「HRダイアフラム」13 cmウーハーを採用。振動系重量の軽量化による、ミッド・ハイレンジのトランジェント特性を向上させることで、リアルなボーカル再生を実現しました。
- 「UDRタンジェンシャル・エッジ」、および「プッシュプル・ダンパー」をウーハーに採用し、エッジの逆共振を排除。直線性を飛躍的に改善し、微小信号にも的確に反応する性能を実現しました。
- ツイーターには、微小信号に対しても追従性／再現性の高い「UFLC振動板」(ソフトドーム)を採用。ワイドレンジでフラットな特性を実現しました。
- 種々の音響条件に応じた、特性変化の補正機能を搭載。LO FREQ (+2/0/-2 dB at 55 Hz) に加え、可変範囲±3 dBのツイーター・レベル・コントロールが可能です。
- 高域45 W、低域50 Wのパワー・アンプを内蔵し、ウーハー、ツイーターをバイ・アンプ方式で駆動。各ユニットに最適な独立駆動で、ユニット間の電気干渉による音の濁りを排除しました。

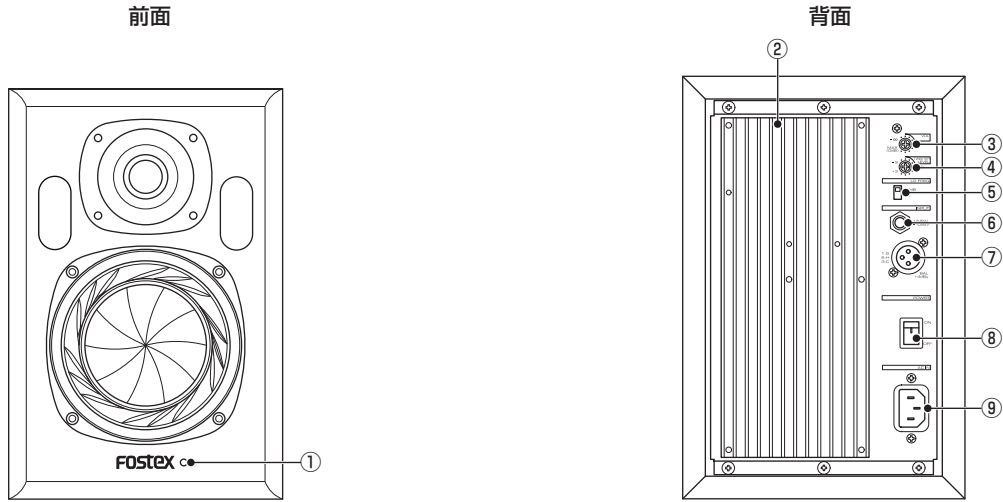
■ 付属品について

本機には以下の付属品が同梱されています。

お買い上げ後、付属品が揃っていることを確認してください。

- 電源コード (2.5 m) × 1
- 取扱説明書 (本書) × 1

各部の名称



① パワーLED

本機の電源をオンするとLEDが点灯します。

② ヒート・シンク

⚠️ ご注意

長時間本機を使用すると、ヒート・シンクが加熱します。加熱したヒート・シンクには、直接手を触れないでください。火傷することがあり、大変危険です。

③ 出力調整ボリューム

本機の出力を調整します。(⇒5ページ)

④ ツイーター・レベル調整ボリューム

ツイーターのレベルを±3 dBの範囲で調整します。(⇒5ページ)

⑤ LO FREQUENCYフィルター・スイッチ

低域(55 Hz)特性を、±2 dBの範囲で補正します。(⇒5ページ)

⑥ アンバランス入力端子 (PHONE ジャック)

-10 dBV アンバランスの、外部出力を接続します。

⑦ バランス入力端子 (XLR-3-31 タイプ: 2 番ホット)

+4 dBu/バランスの、外部出力を接続します。

⚠️ ご注意

この入力端子と、アンバランス入力端子 (PHONE) は、同時に使用できません。アンバランス入力端子にプラグが接続されると、アンバランス入力が優先となります。

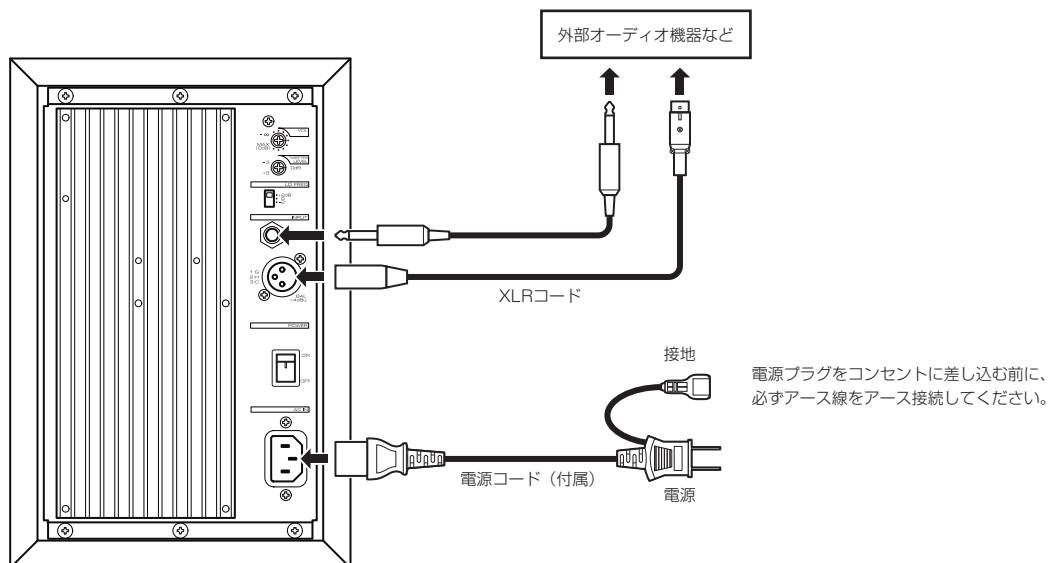
⑧ [POWER] スイッチ

本機の電源をオン/オフします。電源をオンするときは、接続している外部機器の出力調整ボリュームを最小にしてください。

⑨ [AC IN] コネクタ

本機に付属の、電源コードを接続します。

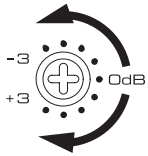
接続



具体的な操作方法



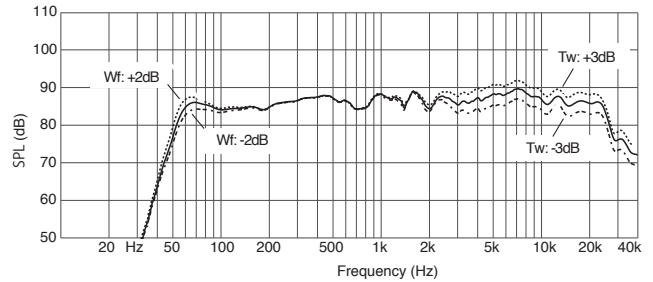
- **出力の調整**
ボリュームを時計方向へ回すと音量が大きくなります。



- **ツイーター・レベルの調整**
ツイーターのレベルは、±3 dBの範囲で調整できます。ボリュームをセンター位置 (0 dB) から反時計方向へ回すとツイーター・レベルが減衰し、時計方向へ回すと増加します (右特性図を参照)。
工場出荷時は **“0 dB”** にセットされています。



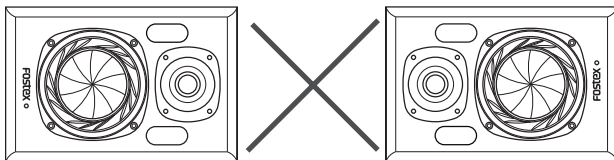
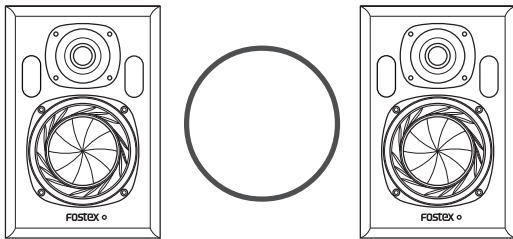
- **低域 (55 Hz) 特性の補正**
LO FREQスイッチで、低域 (55 Hz) 特性を±2 dBの範囲で補正できます。工場出荷時は **“0”** にセットされています。スイッチ・ポジションを **“+2 dB”** にセットすると低域特性が強調され、**“-2 dB”** にセットすると減衰できます (下記特性図を参照)。



設置方法について

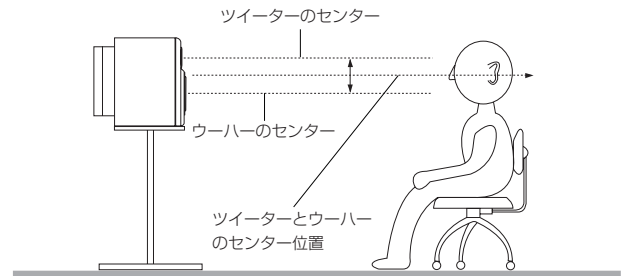
「理想的な設置方法」

本機は、ウーハーとツイーターの振動方向の位置合わせを行ない、両ユニットの間隔を極力狭くすることで、幅広いモニター・エリアを確保しています。本機をご使用になる場合、内蔵アンプが発生する熱を効率良く放熱させるために、**各ユニット位置が縦方向になるよう設置してください**。なお、人間の耳は左右方向に敏感であるため、**各ユニットを横方向に設置することは位相特性上好ましくありません**。

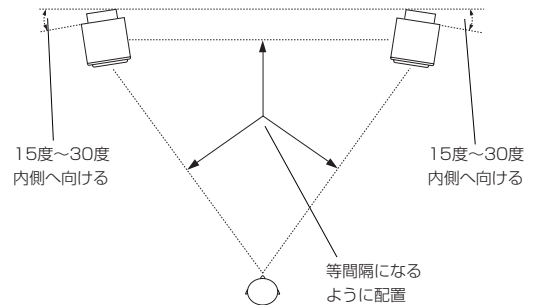


「最適なリスニング・ポイントとセッティング」

本機の性能を発揮させるには、図のように**ツイーターとウーハーの中間ポイントが、リスナーの耳位置にくる高さ**にセッティングするのが理想的です。



さらに、左右の本機を図のように**15度～30度内側に向け**、リスニング・ポイントが**正三角形の頂点**にくるよう設置します。このようなリスニング・ポイントを確保することで、本機の性能を最大限発揮させることができます。



内蔵ユニットの詳細

「HRダイアフラム」

HR (HP ROTATION) とは建築構造力学の分野で知られている HP (HYPERBOLIC PARABOLOIDAL) 形状を更に改善するために、円周方向に回転を加えたものです。

この形状は内部応力として剪断力のみ働き、曲げ応力が働かないので軽量で高剛性が得られると共に、分割振動による共振を分散しますので、振動板に最適な形状です。

振動板の材料には、ベース・パルプにNBKPとバナナ繊維を配合、強化材には超高弾性カーボンファイバー、スーパー繊維PBO、パールマイカを使用し、スーパーダンピングファイバーにセルガイア・パルプ、そしてマトリクス材にはバイオセルロースを使用しています。

「UDRタンジェンシャル・エッジ」

UDR (Up/Down Roll) タンジェンシャル・エッジとは、アップロールとダウンロールをタンジェンシャル面で結合した画期的なエッジ構造で、形状はFEMモーダル解析より、エッジの持つ機能が最適になるようになっています。スピーカーの動作に対して重要な機能を持つウーハーのエッジに採用されています。

「UFLC振動板」

UFLCとは、ウレタン・フィルムをクロス材にラミネートしたポリ・ウレタン樹脂から造られた振動板で、本機のツイーターに採用しています。この振動板を使うことで、高域までナチュラルに伸びた音声信号を忠実に再生することが可能になりました。

お手入れについて

⚠️ ご注意

- ・ 振動板を直接手で触れないでください。
- ・ 濡れた手や布などで触れないでください。
- ・ シンナーなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。

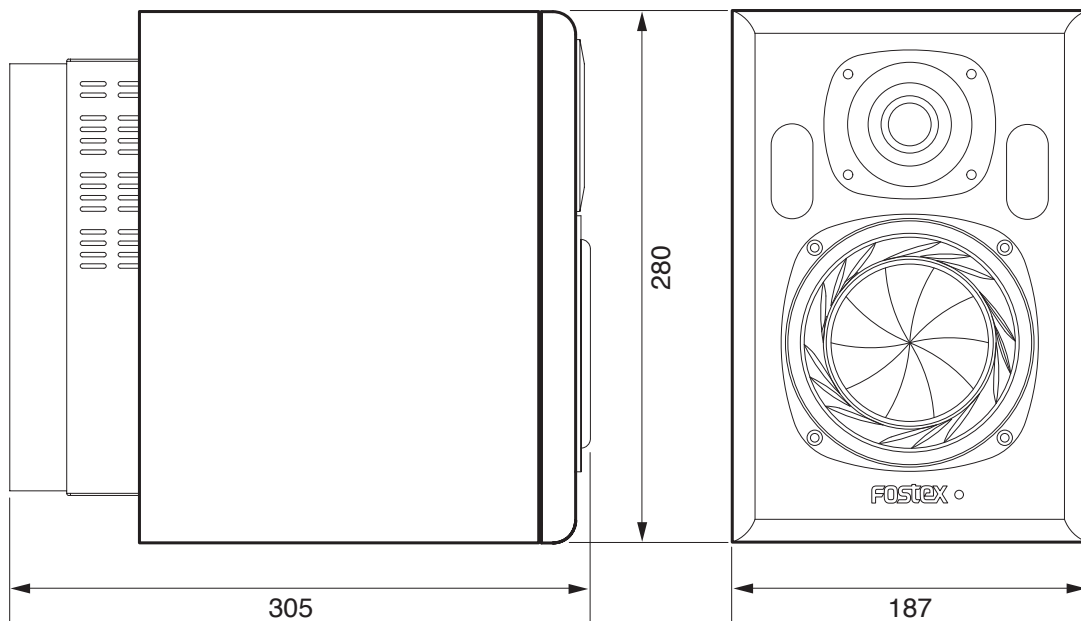
・ ユニット表面

柔らかいハタキなどで軽くほこりなどを払い取ってください。

・ エンクロージャー表面

柔らかい布を水で薄めた中性洗剤に浸し、水分をよく絞ってから拭いてください。

寸法図



主な仕様

スピーカー部

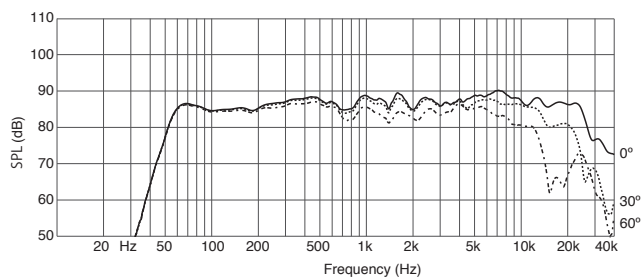
エンクロージャー方式	2ウェイ・バスレフ方式
内蔵ユニット	130 mm ウーハー 20 mm ソフトドーム・ツイーター
インピーダンス	8 Ω
再生周波数特性	57 Hz~25 kHz
最大出力音圧レベル	104 dB (1 m) (VOL: MAX/定格入力)
エンクロージャ容積	6.7 ℓ

アンプ部

定格出力	高域= 45 W、低域= 50 W
*出力レベル調整	-∞~Max (0 dB) 可変ボリューム付
ツイーター・レベル	可変範囲±3 dB (ボリューム付)
低域補正	+2 dB、0 dB、-2 dB (at 55 Hz)
インプット	XLR-3-31タイプ (2番HOT) /BAL φ6 mmフォーン・ジャック/UNBAL
定格入力レベル	+4 dBu (XLR) 、 -10 dBV (フォーン)
入力インピーダンス	20 kΩ以上
クロスオーバー周波数	2.5 kHz/-6 dB/oct. (WF) 3.7 kHz/-12 dB/oct. (TW)

一般

電源 (AC IN)	100 V ~50/60 Hz
消費電力	50 W
外形寸法 (mm)	187 (幅) ×280 (高さ) ×305 (奥行き)
本体質量	約8.5 kg



- 本機の保証は日本国内でのみ有効です。
- 製品の規格および外観などは、改良のため将来予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

- お買い上げの際に、販売店で所定の事項を記入してお渡しします。記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から3年です。期間中は保証書の規定に基づいて、当社カスタマー・サービスが修理いたします。詳細については、本説明書に記載されている「無償修理規定」をお読みください。
- 保証期間を過ぎてしまった場合、または保証書を紛失した場合の修理については、お買い上げの販売店、または当社営業窓口/ カスタマー・サービスへご相談ください。
- 保証期間を過ぎてしまった場合でも、修理によって製品の機能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料修理いたします。
- この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造終了後6年です。
- 当社営業窓口、およびカスタマー・サービス窓口の連絡先は、以下のようになっています。お気軽にご相談ください。

国内営業窓口

☎042-545-6111、FAX. 042-546-6067
土日・祝日および当社指定休日を除く
AM 10:00~12:00、PM 1:00~5:00

カスタマー・サービス窓口

☎042-546-3151、FAX. 042-546-3198
土日・祝日および当社指定休日を除く
AM 10:00~12:00、PM 1:00~5:00

無償修理規定について

1. 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障が発生した場合には、弊社カスタマー・サービスが無料修理いたします。
 2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、保証書をご用意の上、本製品の取扱代理店、または弊社カスタマー・サービスへ修理をご依頼ください。
 3. つぎの場合には、保証期間内でも有料修理となります。
 - (1) 使用者の不正使用、過入力などの誤使用、インストラクションや取扱説明書に従わなかったことに起因する不良。
 - (2) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - (3) 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷。
 - (5) 異常磨耗、異常損傷を除き、自然消耗と見なされた消耗部品による故障および損傷。
 - (6) 特殊業務、または特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷。
 - (7) 中古品（未開封・未使用品含む）の購入や知人からの譲渡など所有権を第三者から譲り受けた製品。
 - (8) 保証書のご提示がない場合。
 - (9) 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、取り扱い店（印）の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (10) 日本国外での使用など、弊社の管理が及ばない領域で発生した不良。
 - (11) 不良と関連しない製品の調整作業や保守点検作業。
 4. 保証書は、日本国内のみにおいて有効です。

This guarantee is valid only in Japan.
 5. 保証書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管してください。
 6. 保証規定が適用外となる事象
以下に記載の事象は保証規定が適用されません。
 - (1) 盗品など犯罪に関わることが判明した製品。
 - (2) 法令に違反する使用が判明した製品。
 - (3) 弊社もしくは弊社認定の修理技術者以外の第三者により改造された製品、もしくは不適切に修理された製品。
 - (4) 工場出荷時のシリアル番号が改変、削除された製品、もしくは故意に読み取れないようにされた製品。
 - (5) 製品の輸送に使用する事を目的としている梱包箱・テープ・シールなどの外装品の破損や汚れ。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、本製品の取り扱い店、または弊社カスタマー・サービスへお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、前述の「アフターサービスについて」をご覧ください。